議会の虫めがね

「日光舞女の宅配便」

女性を中心として地域に元気を発信するグループの皆さんの活動内容をうかがいました。

伯耆町日光地区から元気を発信する、女性を中心としたグループ「日光舞女の宅配便」を訪問し、会長の伊藤明美さんにお話をうかがいました。

質問　どういったきっかけで活動され始めたのですか？

伊藤さん　「舞女」という名前からもわかるように、過疎化が進んで寂しくなってきた日光地区を元気にしたくて「女性が元気なら、日光全体も元気になるのでは」と思って始めました。男性メンバーからは、そのネーミングに少し反対の声もあったのですが、押し切りました（笑）

質問　まさに元気な女性ですね（笑）男性のメンバーもおられるのですね。

伊藤さん　現在の会員は女性が八名、男性が三名の十一名です。

質問　入会の条件は？

伊藤さん　性別や年齢、住んでいる地域問わず、少しの出資金をいただければ、どなたでもご入会いただけます。

質問　活動の拠点は？

伊藤さん　日光小学校の旧校舎です。せっかくまだまだ使えそうなのに、使わないのはもったいないと思いまして。

質問　使い勝手は良いですか？

伊藤さん　いえ、それが使ってみると自分たちにとっては少し狭くて使いづらい、というのはありますね。

質問　主な活動内容は何ですか。

伊藤さん　主な活動としては、日光地区で栽培されたもち米を使って、かき餅や正月餅などを作って宅配をしています。

質問　お客さんはどういった人ですか？

伊藤さん　県外のお客様が多いですね。

かきもち

質問　県外というと例えば？

伊藤さん　大阪や東京、愛知とか…そういえば沖縄からもありましたね。

ありがたいことに、口コミで少しずつ出荷数も伸びてきています。

質問　喜んでいただいている理由って何だと思われますか？

伊藤さん　実際にお声を聞いてみると、都会の人にとって、懐かしさと温もりを感じるらしいです。

質問　美味しい特産品とともに温もりを届けられているだなんて素晴らしいですね。他にも何か活動をされていますか？

伊藤さん　他には、年に二回、何かを学んで吸収してこようと視察をしたり、介助ボランティアをしています。

質問　介助ボランティアまでされているんですね。具体的にはどんなことを？

伊藤さん　車イスを押したり、トイレの介助をしたり、一緒に買い物に行ったりお話をしたり…。

質問　本当にみなさん、元気よく活動されていますよね！最後に「日光舞女の宅配便」としての今後の抱負や目標、願望を教えてください。

伊藤さん　加工施設を作って、そこにレストランや販売所も作って、人が交流できる場所を作れたら良いと思っています。

感想　取材をしてとにかく感じたのが、メンバーの皆さんがとても明るく生き生きしていたこと。

私たちにまで元気を与えてくださいました。

ご協力ありがとうございました。

日光舞女の宅配便
お問い合わせ先
電話　0859－63－0505

子どもは社会の宝　地域の子どもは、地域で見守り育てよう

編集後記

こんにちは！

このたび、議会広報常任委員会の副委員長に就きました杉本大介です。

今回の「ほうき議会だより」は、議員改選後初、そして「特別委員会」から「常任委員会」となって初の発行となります。

そして、私にとってこの紙面で言葉をつづるのも、当然ではありますが初となります。

町民のみなさまにとって「発行が待ち遠しくなる面白い広報誌」を作っていきたいと思いますので、どうぞご期待いただき、お読みいただければと思います。

よろしくお願いします!!

（杉本大介）

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

【編　集】
議会広報常任委員会
委員長　勝部　俊徳
副委員長　杉本　大介
委　員　渡部　勇
委　員　篠原　天
委　員　永井　欣也
委　員　乾　裕

この議会だよりは再生紙を使用して印刷されています。

■発行／鳥取県西伯郡伯耆町議会　TEL(0859)68-3112　印刷／冨士印刷有限会社